

MIYAGI GREEN COAST PROJECT

みやぎグリーンコーストプロジェクトをご存じですか？

「3.11」から「100年先」の未来へ

みやぎグリーンコースト
プロジェクト▼

2011年の東日本大震災で失われた海岸防災林。10年の歳月をかけ約1,300haの植栽が完了しました。
これからは20年30年と時間をかけて、海辺と街の境に「海岸防災林-グリーンコースト」を作ります。



海岸防災林再生のとりくみ

震災

県内の約1,300haの海岸防災林のほとんどが被災しました。



植栽活動

県内外から多くの方が参加して植栽活動が行われてきました。



植栽の完了

10年の歳月をかけ約1,300haの植栽が完了しました。



海岸防災林の役割

海岸防災林には、潮風や飛砂から農地や居住地を守ったり 津波エネルギーを弱める防災機能はもちろん、豊かな生態系から、レクリエーションや環境教育の場などたくさんの役割があります。



美しく強い松林を次世代につなぐ

植栽された苗木が生長し、海岸防災林としての機能を十分に発揮するには、今後も適切に間伐作業などの保育管理を行う必要があります。



40年もの時間をかけ、下枝の貼った頑強な海岸防災林が完成します。季節ごとの保育管理はなくなりますが、林内を見回るパトロール活動が必要となります。



みやぎの海岸の森と海が繋がりSDGsを進めるプロジェクトにご協力をお願いします。

CSR 企業CSR



社会貢献活動やESGの一環
で企業単位で協力する

Donation 寄附・協賛



寄附や資金援助、技術協力を
通じてみやぎの沿岸と繋がる

Volunteer ボランティア



個人や団体で、沿岸エリアの
いまの課題をお手伝い

J-Credit J-クレジット



申請に向けて現在準備中

法人の皆さま

「社会貢献したい」「環境に対してできることをしたい」
「脱炭素に何から取り組みればいいかわからない」と考
える方や企業の担当の方、みやぎコーストプロジェクトから
脱炭素化、SDGsの実現にご協力ください。

個人の皆さま

みやぎコーストプロジェクトでは季節ごとにボランティア
を求めています。個人やサークル、団体など、ボランティ
アしながら、復興の様子や、環境保全、自然観察しにみや
ぎの沿岸へでかけてみませんか。

▶ 参加のご案内 <https://miyagi-coast.jp/join/>



みやぎコーストプロジェクトを

「ふるさと納税型クラウドファンディング」で応援しませんか？

「ふるさと納税型クラウドファンディング」とは、ふるさと納税のシステムを利用したクラウドファンディングの仕組みで
す。地方自治体がプロジェクトの実行者として立ち上げるクラウドファンディングで、災害支援や子育て・教育支援などを目
的としています。寄附金の使い道を明確にし、その使い道や想いに共感した人々から寄附を募ることで、さまざまなプロ
ジェクトが実現できます。プロジェクトの出資者になると、ふるさと納税のスキームで所得税や住民税から還付を受ける
ことができます。また、宮城県外の方は、自分が投資したプロジェクトの返礼品も受け取ることができます。

ふるさと納税型クラウドファンディングのメリット

- 応援したいプロジェクトに直接寄附ができます。
- 寄附金は所得税・住民税から控除されます。
- 宮城県外の方は、ふるさと納税と同じように返礼品も受け取れます。

<ふるさと納税型クラウドファンディングとふるさと納税の違い>

ふるさと納税型クラウドファンディングとふるさと納税は、どちらも
納税した地元に還元されます。寄附金の使い道がより具体的に示され
ているのが、ふるさと納税型クラウドファンディングの特徴です。



「みやぎの海岸線」から未来をつくろう！
みやぎの海岸防災林再生プロジェクト

寄附金は、海岸防災林の森林整備やガイドマップの
作成に活用させていただきます。